



子育て応援施設を紹介



■吉田児童センター「笑来童」
未就学の子どもたちが遊べるプレイルームのほか、こども図書館や元気に思い切り遊べるミニ体育館があります。



■児童研修館「こどもの森」
子どもたちの豊かな感性を育む体験活動を行っています。体を動かせる広いスペースや絵本コーナーもあります。



■分水児童館「童楽夢」
体を使って遊べるプレイルームや、読書や工作を楽しめる和室があります。子育て支援センターも併設しています。

場合、ある程度は先の予定が見通せるのでうまく調整できればいいですね。

渋木 タイミングの問題は私も感じています。ただ、その人に対処できない業務があるというところは、会社としてのリスクになることもありませう。育休取得は、一人ひとりの業務を見直し、社員同士がフォローし合う良い機会になるとも思っています。実際には、業務に少し遅れが出る部分もあったので、体制をより確立させていくことが今後の課題ですね。

■復帰プログラムを育休パパにも
市長 育休パパの皆さん、職場に復帰するときに不安はありませんでしたか？

羽柴 休んでいる間に新しいルールができていて戸惑う部分もありましたが、同僚に教えてもらいながら慣れていきました。育休中も、同僚から情報をもらったりしていましたよ。

池内 女性で長く休んだ職員には、復帰プログラムを用意していますが、今後、男性向けにも準備が必要ですね。



毛島 私は5日間で短かったですですが、意外と体が仕事モードになるまで時間がかかりましたね。

■パパ育休の先例をつくる！
市長 周りの反応はいかがでしたか？

毛島 私は妻の入院期間の5日間、育休を取りました。子どもたちも不安そうな表情をしていたので、一緒にいてあげられて良かったです。妻も安心して入院期間を過ごせたと言ってくれましたよ。

市長 最初の5日間って、すごく大切ですね。その期間にしっかりと奥さんのサポートができるかどうかで、その後

が全然違つと思います。
中野 会社の反応として、社内から冗談半分で「2カ月間も休んで何するんだ」と言われたことがあります。いっぱいあるんですけどね(笑)。パパ育休はまだ広まっていない頃だったので、自分がかつた頃だったので、自分が先例をつくって男性でも育休を取っていいんだと、後に続く人たちに示したいという気持ちもあつたんです。

■フォローし合つてパパ育休
市長 各事業所で、パパ育休取得の推進や働きやすい環境

をつくっていくためにしていることはありますか？
池内 育休パパの制度や経済的支援について、対象者への声かけを主にしています。

市長 経済的な支援は市でも用意していますが、代替りの人の補充の問題がネックになつているとよく聞きます。特に建設業は急に代わりをとつても難しいですよ。

渡辺 今回はたまたま、工事が終了してひと段落している期間でしたが、正直なところ、忙しい中だと難しさもあるかもしれません。でも、育休の

燕市はパパ育休を応援します！

つばめ子育て応援企業

仕事と子育てが両立できる職場環境づくりに積極的に取り組む企業を認定します。44事業所が認定されています。(令和4年12月14日現在)

男性の育児休業取得促進奨励金

つばめ子育て応援企業に勤務する男性従業員が、5日以上の子育休を取得した場合、奨励金を交付します。

■5日以上14日未満の子育休

事業所へ **7** 万円 / 取得者へ **5** 万円

■14日以上の子育休

事業所へ **15** 万円 / 取得者へ **5** 万円

- ・市外在住の従業員も対象です。
- ・2歳未満の子の養育のための育休が対象です。

詳しくは、市ホームページへ▶



育休パパの仕事と育児

●中野さんの仕事と育児



▼自社製品の生産管理の業務を行う中野さん。
製品や製造工程に不具合がないかチェックし、管理を行っています。

▲育休は、子どもの成長を感じることができる時間となるとともに、より子育てに積極的になるきっかけになったそうです。



●毛島さんの仕事と育児



▼建設工事の施工管理業務を担う毛島さん。
ドローンを使用して施工状況や現場の確認を行うこともあります。

▲育休を通して、普段はしなかった料理なども積極的に行うようになったと語ってくれました。



●羽柴さんの仕事と育児



▼特別養護老人ホームで介護福祉士として働く羽柴さん。
笑顔で入居者に接し、寄り添う姿勢で信頼も厚い羽柴さんです。

▲育休中は、普段できない保育園の送り迎えを行うなど、子どもたちと関わる時間が増え、かけがえのない経験になったといいます。

